



日銀ナビゲーター

成城大学社会イノベーション学部3年
新井芽美
植竹清美
太田優美
加藤旦

The time has come for the **change.**





- I. 問題の所在 大学生の金融知識の不足
- II. 現在の対応 日銀総裁の講演・日銀HP
- III. 提案 **日銀ナビゲーター**
- IV. 実現への課題 認知度向上方法



I. 問題の所在

～ 大学生の金融知識の不足 ～





大学生と金融

- 自己責任での**意思決定**
- **時間**的余裕
- **人生設計**の時期



金融に関するアンケート調査

成城大学生 計 **407** 名

A クラス：金融の授業 を受ける学生

B クラス：やや金融に関する授業 を受ける学生

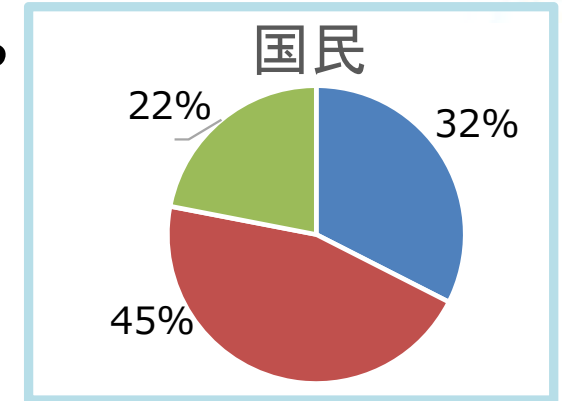
C クラス：金融と関係のない授業 を受ける学生



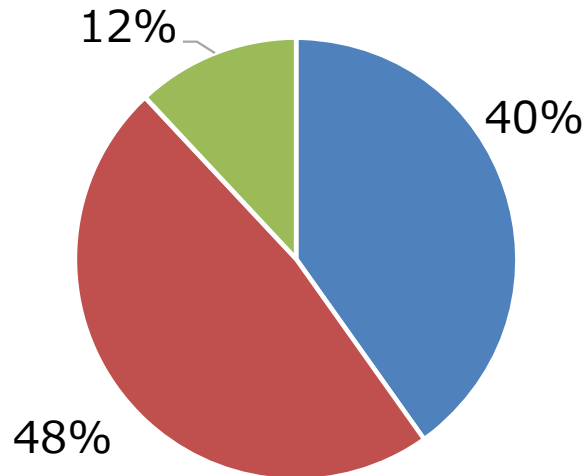
【金融知識】

(設問1) 日本銀行は、「物価の安定」をその目的の一つとしてご存知ですか？

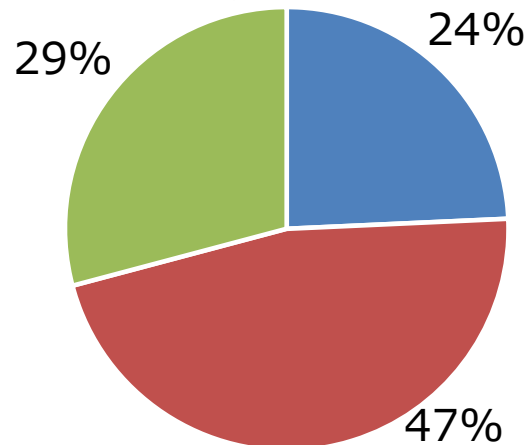
- 知っている
- 見聞きしたことはあるが、よく知らない
- 見聞きしたことがない



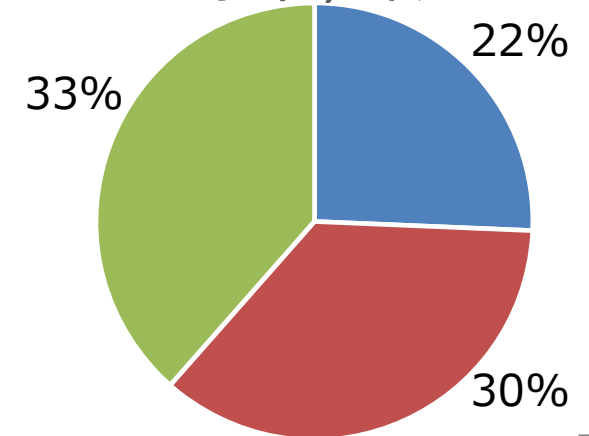
Aクラス(経済学部)



Bクラス(社会イノベーション学部3,4年)



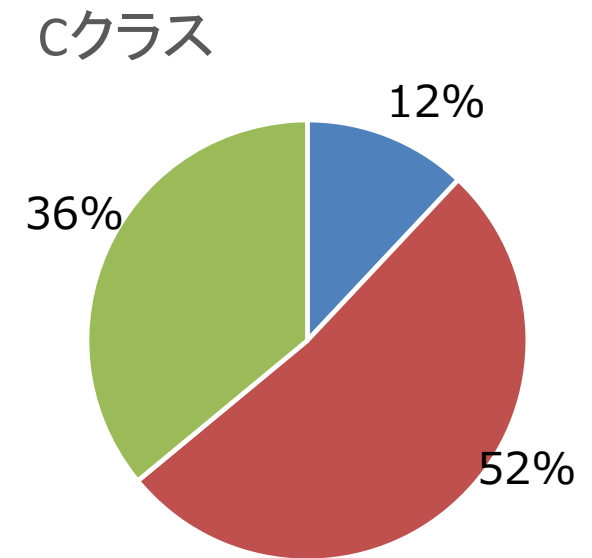
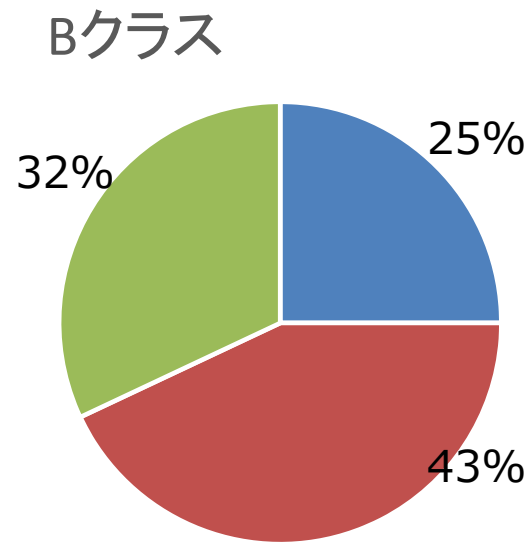
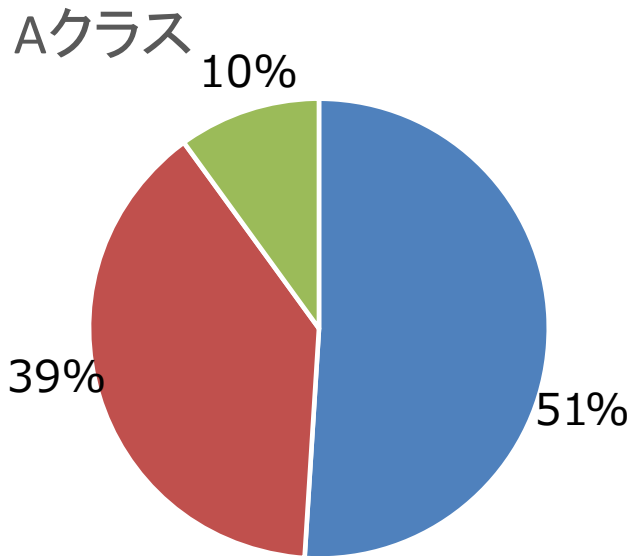
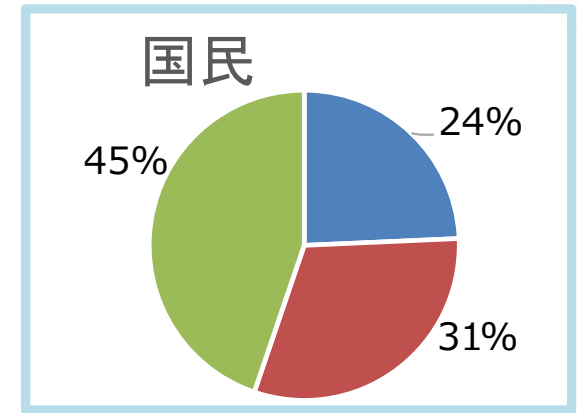
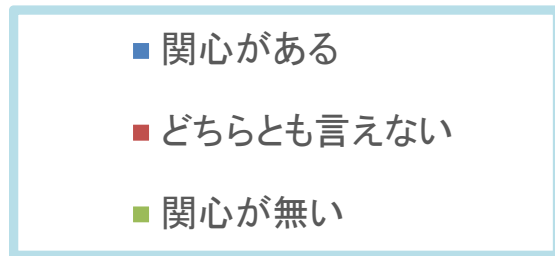
Cクラス(社会イノベーション学部1,2年)





【関心度】

(設問5) 日本銀行について
どのくらい関心がありますか？

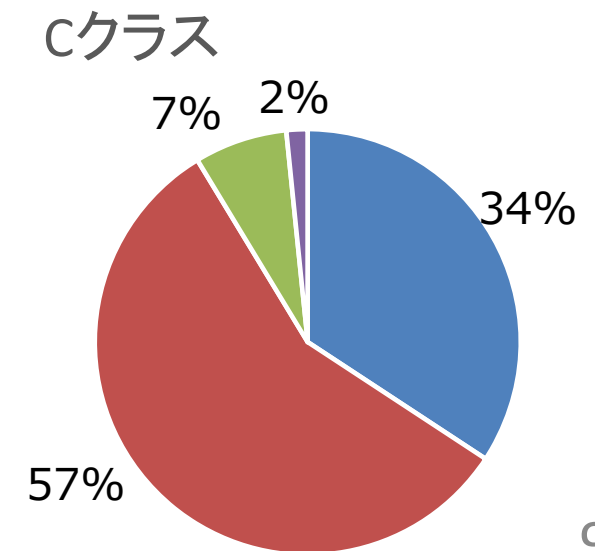
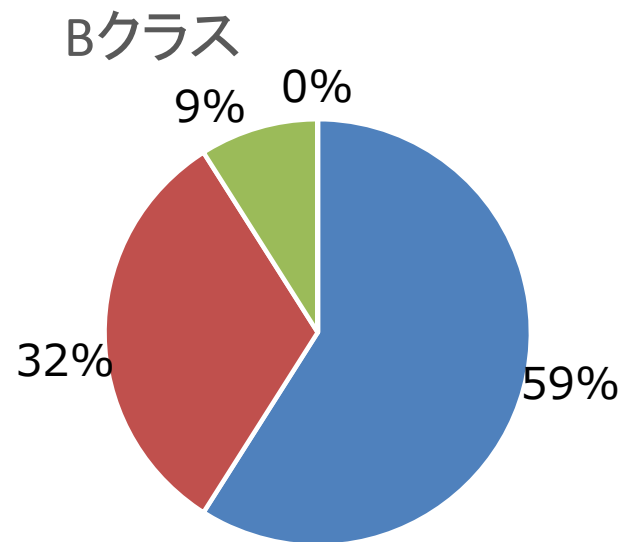
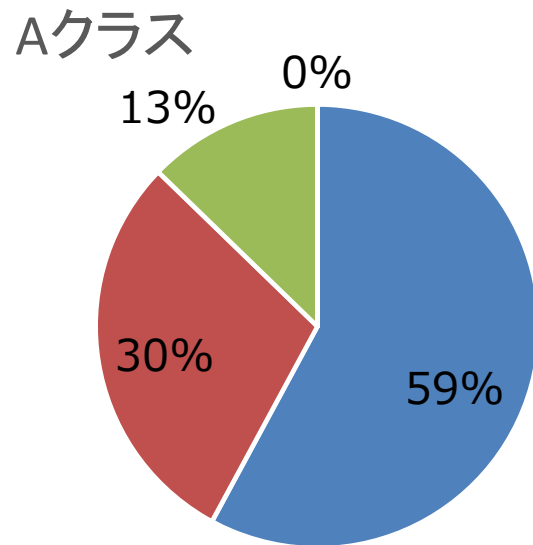
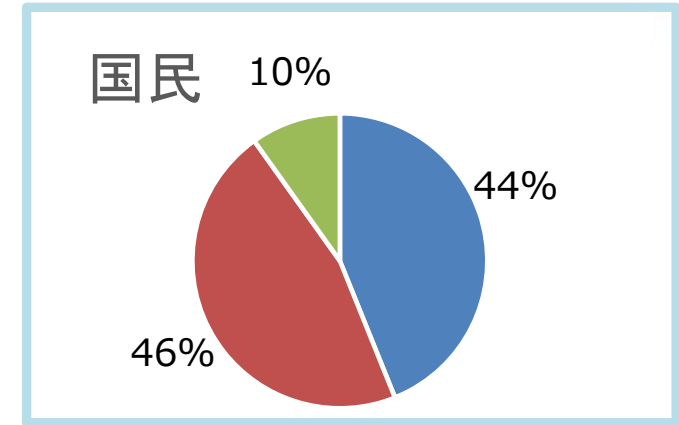




【信頼度】

(設問8) 日本銀行を信頼していますか？

- 信頼している
- どちらとも言えない
- 信頼していない
- 未回答



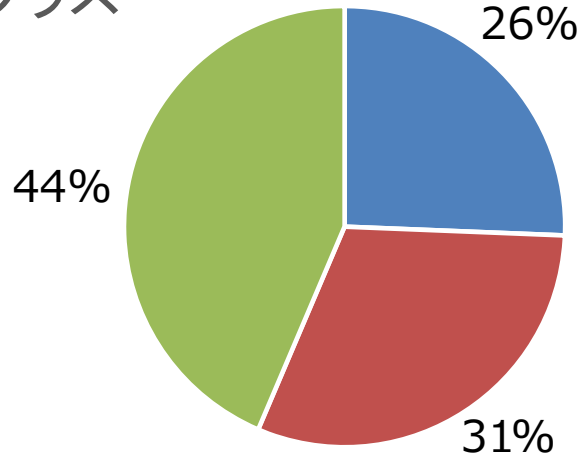


【実社会への関心】

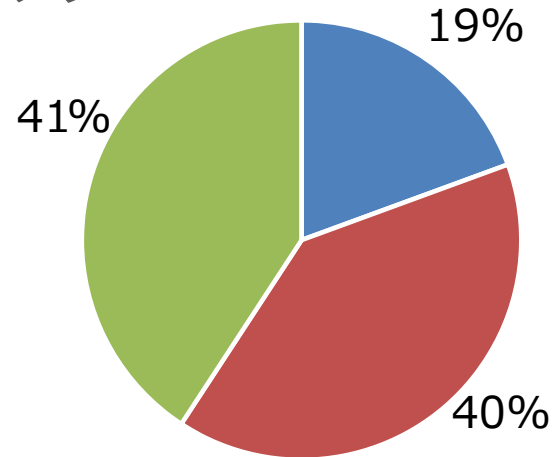
(設問11) これまで日本はデフレでした。
アベノミクスで消費者物価上昇率が2%になり
デフレが解消されると思いますか？

■ そう思う ■ そうは思わない ■ わからない

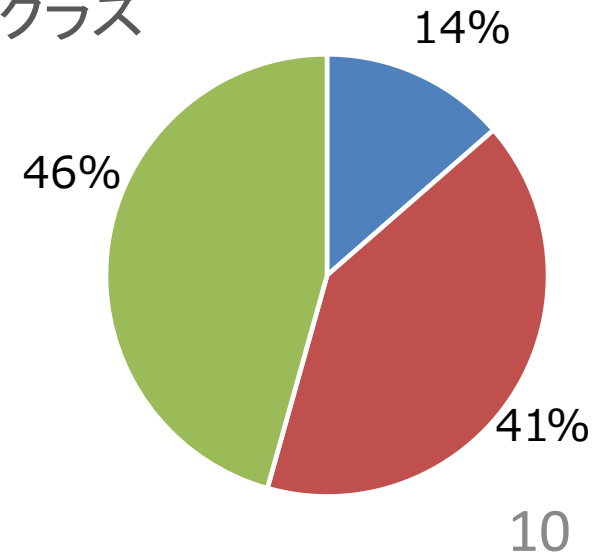
Aクラス



Bクラス



Cクラス





アンケート調査結果

1 金融を学ぶ各クラスによる差 教育で解決

2 金融知識のある学生

経済に関心

問の判断力

日銀を信頼



3

大学生の

金融への認知度が低い



Ⅱ. 現在の対応

～ 日銀総裁の講演・日銀HP ～



日銀役職員の講演を読むと・・・

難しい

“「量的・質的金融緩和」の2年”

一読ではわからない



具体的には・・・

- ・ **消費者マインド** ETF / J-REIT
量的・質的金融緩和 / イールドカーブ
- ・ **名目値と実質値の関係** 予想物価の役割
原油安の消費者物価への影響はどの程度重要なのか
- ・ **インフレターゲット**2%**** レージウムシフト
需給ギャップがどの程度大きいとデフレに影響するか



インターネットで検索すると・・・

- ・ 日本銀行HP
- ・ 金融機関公式サイト
- ・ 知るぽると

情報量が多く
複雑

解説もわからない



Ⅲ. 提案

日銀ナビゲーター





日銀ナビゲーターの狙い

1. 金融への**関心**を上げる
2. **社会への参加**が深まる

金融の認知度向上を**学生目線**で行う



狙い達成への手段

課題①

金融知識を得る手段が見つけにくい

ナビサイトの創設

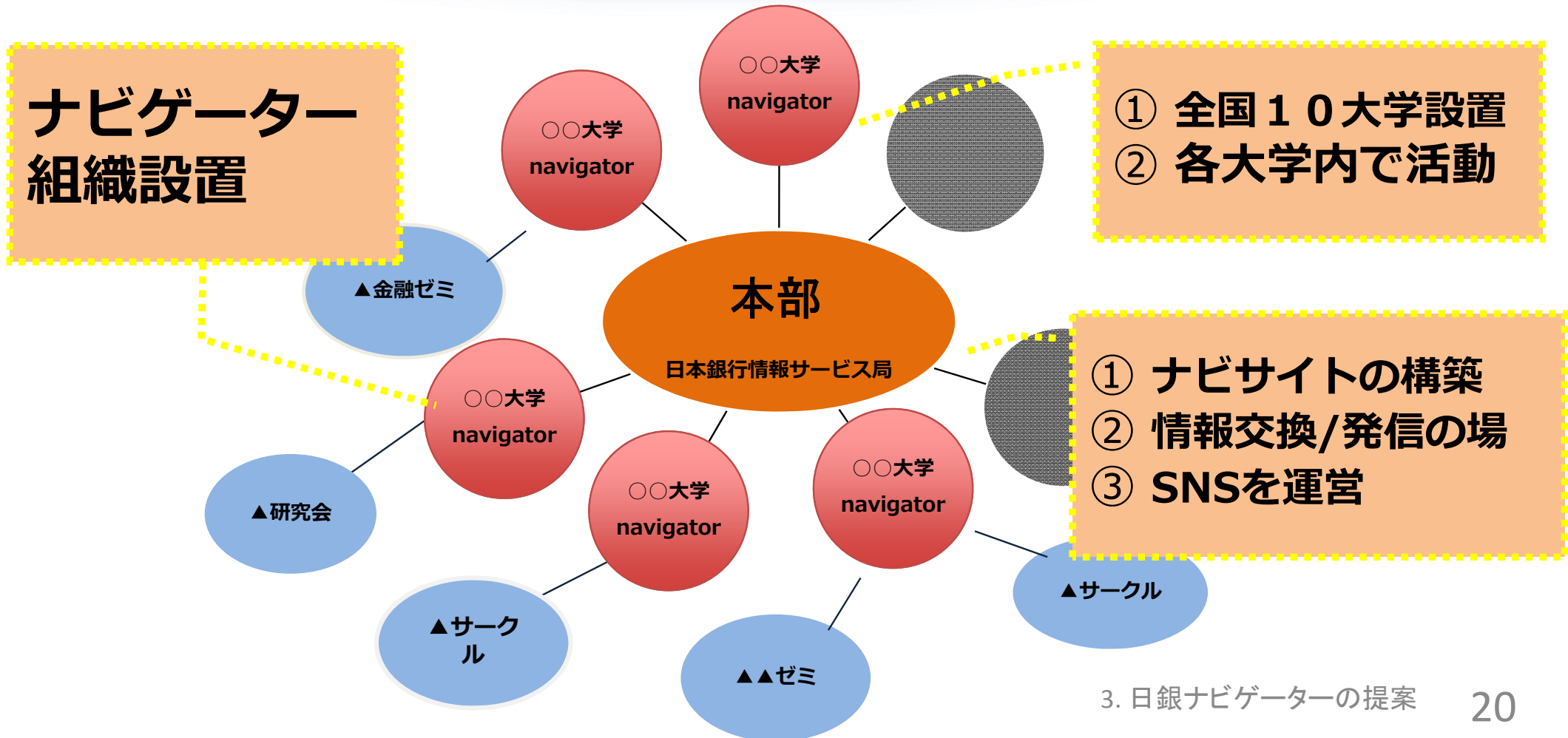
課題②

金融・日銀をもっと知るべき

大学内での**ネットワーク**作成



ナビゲーターのスキーム





初めての方へ



日銀とは



日銀ナビゲーターとは

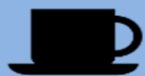


日銀ナビ

Bank of Japan



Talk Room



Event
Information



Our
Activities



3.日銀ナビゲーターの提案



2015. 5.15

黒田総裁 講演



『「量的・質的金融緩和」の2年』 @読売国際経済懇話会

2年前「量的・質的金融緩和」を導入した際、日本銀行は、主として次のような波及メカニズムを想定しました。すなわち、第1に2%の「物価安定の目標」に対する強く明確なコミットメントとこれを裏打ちする大規模な金融緩和によって予想物価上昇率を引き上げる、第2に巨額の国債買入れによって**イールドカーブ**全体に下押し圧力を加える、第3にこの2つによって実質金利を引き下げる、これが政策効果の中心点です。実質金利が低下し、民間需要を刺激することで、景気が好転し、そして需給ギャップの改善は、予想物価上昇率の上昇を押し上げます。実際の物価上昇率が上昇すれば

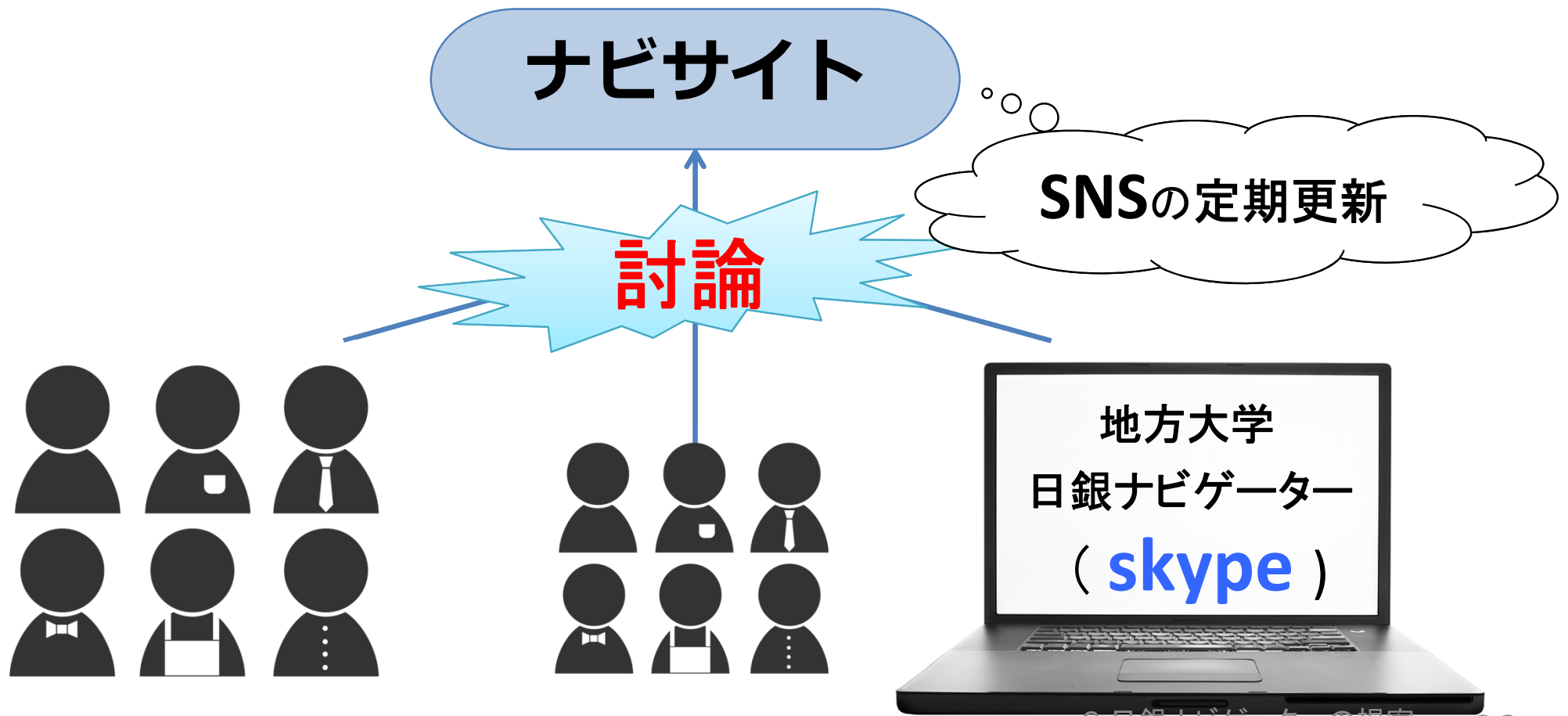
利回り曲線とは、残存期間が異なる複数の債券などにおける利回りの変化をグラフにしたもの。横軸に残存期間、縦軸に債券などの利回りをとる。

いいね！

わからない…

もっと知りたい！！

ナビサイト創設に向けて



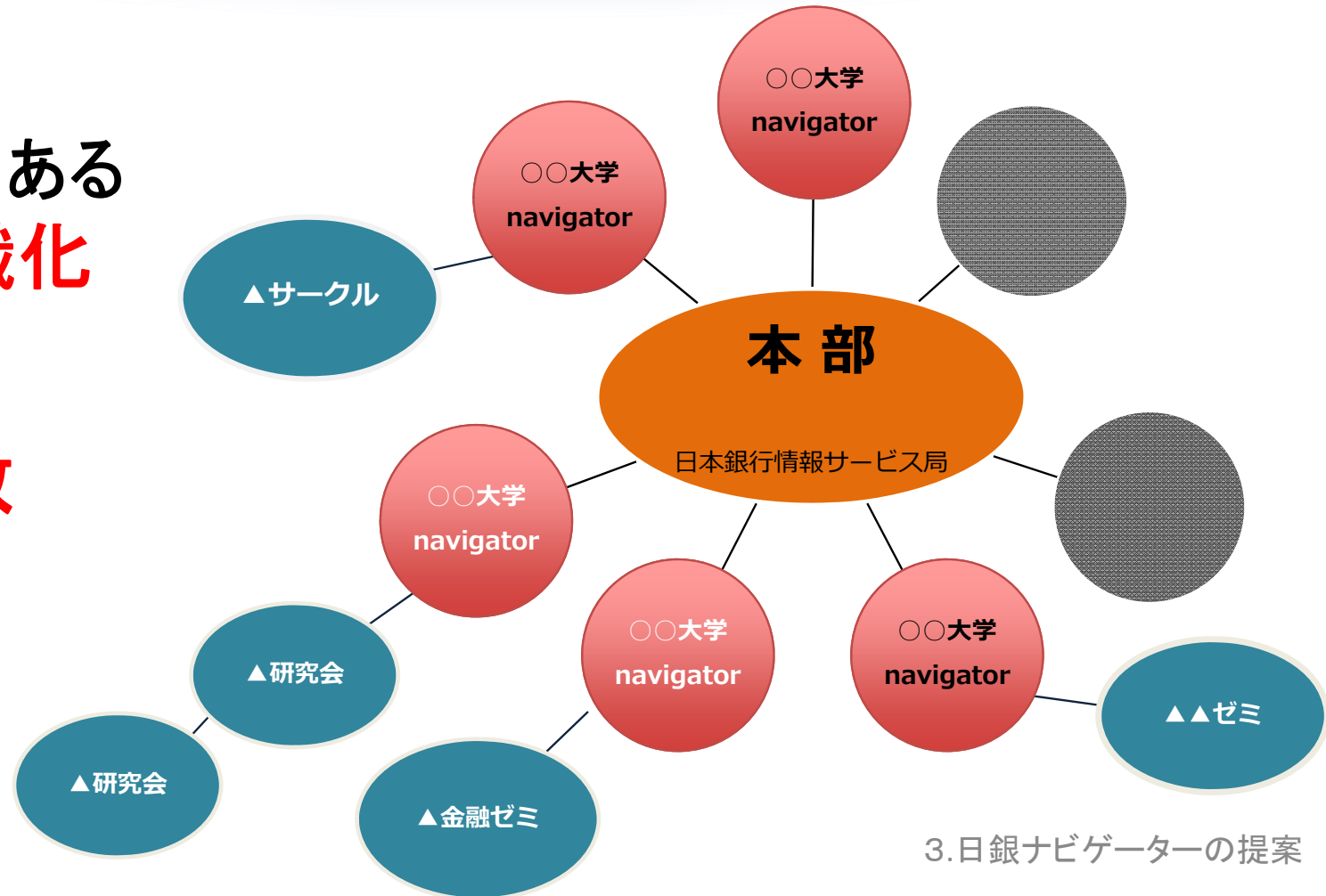


大学内のネットワークづくり

金融に興味のある
学生を**組織化**

交流を深め
情報を拡散

切磋琢磨





主な大学内の活動例

- ネットワークミーティング
- 講演会
- 企業と連携（書店）



日銀ナビゲーターのメリット



日銀ナビゲーター

やりがい

Win-Winの関係



日本銀行

認知度・信頼度UP
フィードバック



学生

QOLの向上



IV. 実現への課題



実現への解決策

課題①

日銀ナビゲーターは成功するか

OECDの成功事例 / やりがい

課題②

ナビサイトの認知度向上

SNSによる発信 / 段階的アプローチ



OECD Student Ambassador

大学内でPR活動を行い、
1年間で**40回以上の活動実績**

OECDへの興味

9 割

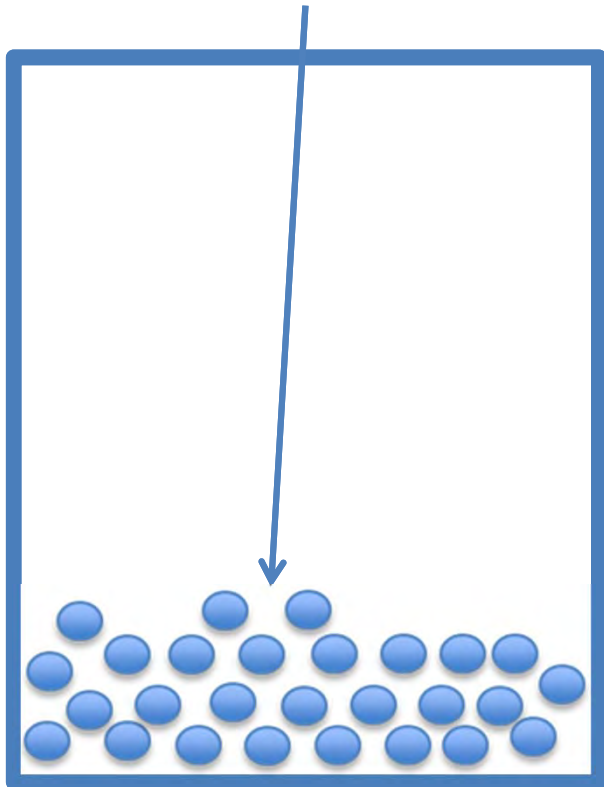
OECDの活動についての理解

7 割

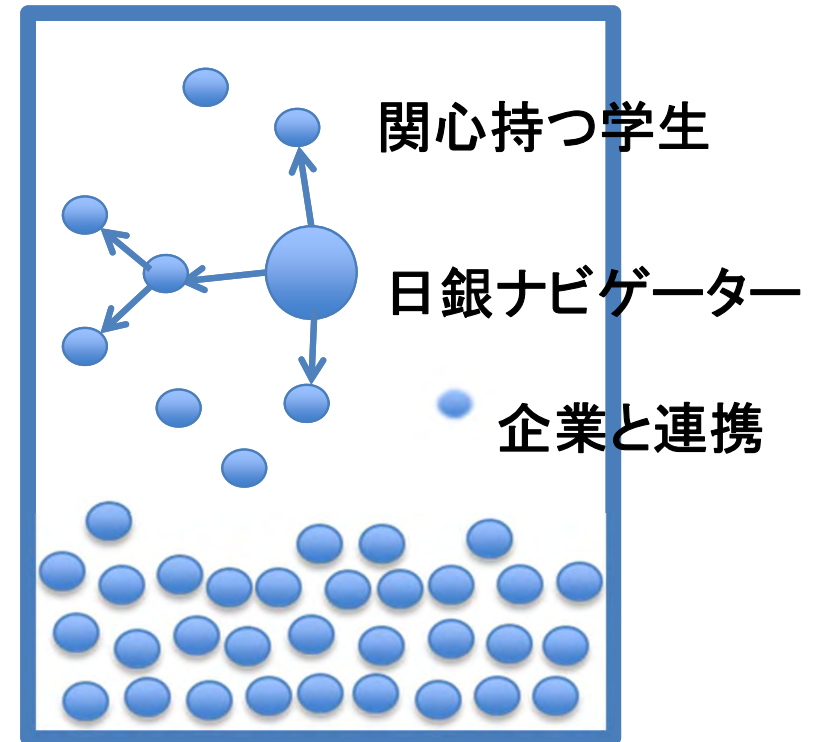


認知度向上策

現状25%



将来25% **+25%**





ご静聴ありがとうございました